

令和6年度

第3回

所沢を語る

「所沢・紡ぐ歴史と文化のまちを語り継ぐ！」

今回は、所沢まちづくりセンター（中央公民館）で開催！

開催 令和6年6月15日（土） 受付13:30 開会14:00

会場 中央公民館学習室8・9号 所沢市 元町27番5号

※ 先着順（会場定員は、60名程度です）

所沢には・・・

先人たちが残した歴史・文化・産業・神社仏閣の話題、
所沢の発展に活躍された先人の話題、
語り継がれた民話が沢山あります。

これらの話題を語ります。



第一話 14:00~14:40

語る人：増山茂美

所沢を貫く飛鳥・奈良時代の国道「東山道武蔵路」

1300年前、古代飛鳥時代の所沢。幅12mもある道が、ここを貫いていました。
平成元年、所沢中心部で発掘された「東山道武蔵路」について語ります。

第二話 14:45~15:05

語る人：寺脇まゆみ

季節の民話

「河童のわび証文」親分へのお中元の品は何？
「丁半博打と馬頭観音」北野の博打の話を交えて。

第三話 15:10~15:50

語る人：木谷靖典

フランス航空教育団来る（来日の訳と残したもの）

教育団が手弁当で来日した本当の訳と何を残したのか、
そして所沢との繋がりを語ります。

【主催】「所沢を語る会」

連絡先：茂出木正和

安田 好子

木谷 靖典

☎ 04-2924-7533 04-2926-6167 04-2001-3053



※「所沢を語る会」は、令和3年度より生涯学習推進センターで実施してきました。
令和6年度からは、中央公民館をはじめ、市内公共施設を中心に開催しています。

TOKOROZAWA

「語り部養成講座」修了生を中心に活動しています。

